

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	90580				3.利用用途別分類	集会施設					
2.施設名	宮崎市加納地区交流センター				4.利用圏域別分類	地域					
5.所在地(町名・番地)	清武町加納乙1047番地				15.設置根拠法令	地方自治法					
6.バス停					16.設置条例	宮崎市交流センター条例					
7.開設年月日	平成28年2月9日				17.市の計画	現状のまま当面は存続する					
8.施設運営形態(指定管理者)	直営				18. 外観						
9.指定管理期間											
10.用途地域	第一種低層住居専用地域										
11.財産区分	公共用				19. 内部						
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	「1中学校区に1館」の整備方針のもと、設置しており、地域の生涯学習の場及び地域まちづくりの拠点として活用されている。施設に大きな損傷や劣化は見受けられない。今後は、「宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画」に基づき、適切な維持管理に取り組む。										
13.主な利用者	地域住民				20.避難所の指定(標高)	指定避難所		30.10 m			
14.利用者駐車可能台数	60台				21.投票所の指定	有					
22. 土地情報	土地面積	2,541.81 m ²				24. 建物情報	総延床面積	1,456.20 m ²			
	現況地目	公園					取得価額計(開始時簿価計)	430067千円 (－)			
	土地所有形態	所有					階数・構造(主たる建物)	地上1階・RC+S・鉄筋コンクリート造一部			
	借受面積	0.00 m ²					建築年(主たる建物)	2016年			
23. 利用情報	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		法定点検(主たる建物)	対象				
		人・食	前年比%	人・食	前年比%	建物所有状況	市有物件				
	利用者数	16,220	109.3	14,834	－	借受面積	0.00 m ²				
	開館日数	226	100.0	226	－	耐震対応(主たる建物)	対応済				
	利用率	72	109.5	66	－	未利用スペース	0 m ²				
25. 収入	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		26. 支出	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%		
	市の収入計① (②+③)	193	77.2	250	－		市の支出計⑧ (指定管理料除く)	15,086	98.0	15,400	－
	使用料(減免後)②	79	55.6	142	－		施設のコスト	8,906	97.3	9,156	－
	その他③	114	105.6	108	－		事業のコスト	480	88.2	544	－
	《参考》 使用料減免額④	2,498	98.9	2,527	－		人に係るコスト	5,700	100.0	5,700	－
	指定管理者の収入計⑤	0	－	0	－		指定管理者の支出計⑨	0	－	0	－
	指定管理料⑥	0	－	0	－		施設のコスト	0	－	0	－
	利用料金収入	0	－	0	－		自主事業以外のコスト	0	－	0	－
	自主事業収入	0	－	0	－		自主事業のコスト	0	－	0	－
その他収入	0	－	0	－	人に係るコスト	0	－	0	－		
収入合計⑦	193	77.2	250	－	支出合計⑩	15,086	98.0	15,400	－		
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	97	102.4	95	－	28.工事請負費・修繕費	80	109.6	73	－		
29.施設経営における実質的な 収入(⑦-⑥)	193	77.2	250	－	31. 市 市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	14,893	98.3	15,150	－		
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	0	－	0	－	市 負担割合(%) (⑪÷⑩)	99	100.3	98	－		
32.施設所管課	地域コミュニティ課				33.施設主管課	地域コミュニティ課					

(2) 施設評価シート

1.台帳番号	90580	3.利用用途別分類	集会施設
2.施設名	宮崎市加納地区交流センター	4.利用圏域別分類	地域

5.基礎評価

評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満		A		
	品質評価の評価(偏差値)		56.7		
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)		56.5		
① 品質評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		築年数(棟平均)	6.000 年	69.0	29.900 年
		劣化度数(棟平均)	1.500 件	50.0	1.500 件
		耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点
		クレーム点数	5.000 点	55.2	4.500 点
		バリアフリー未対応(棟平均)	0.000 件	55.8	0.700 件
		評価値	56.7		
② 供給評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		日あたり利用者数	72.000 人	52.6	58.000 人
		稼働率	38.900 %	60.6	25.400 %
		建物1㎡当たりの利用量率			
		建物1㎡当たりの利用量率			
		土地1㎡当たりの利用量率			
		市負担額千円当たりの利用量	1.089	57.3	0.696
		評価値	56.8		
③ 財務評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		市負担割合	98.720 %	53.2	100.419 %
		市負担額(ソフト)前年度比	98.200 %	58.2	105.336 %
		建物1㎡当たりの市負担額			
		土地1㎡当たりの市負担額			
		利用量当たりの市負担額	0.918 千円	57.2	2.507 千円
		評価値	56.2		
品質評価の分布図					
品質評価(横) / 供給・財務評価(縦)					

(2) 施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	90580	利用用途別分類	集会施設
施設名	宮崎市加納地区交流センター	利用圏域別分類	地域
1	基礎評価の分析 (総括)	品質評価・供給評価・財務評価ともに平均点以上である。	
2	品質評価分析 ※ 平均点未満の評価 指標、平均点未満 の原因等	なし	
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	なし	
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	なし	
5	定性的な要素の分 析(総括)	「1中学校区に1館」の整備方針のもと、公立公民館等を設置している。	
6	半径1km以内にある 近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	加納公園、加納中学校、加納地区ふれあい広場、第2次池田台1号公園、第2次池田台2号公園、南加納3号街区公園、宮崎市消防団清武分団第4部消防団車庫、南加納2号街区公園、南加納1号街区公園、宮崎市消防団清武分団第3部消防団車庫、加納小学校、宮崎市かろう児童センター	
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	なし	
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	なし	
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	指定避難所	
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	加納中学校の約300m南西に位置しており、加納公園に隣接している。施設から約300mの場所に第3池田台バス停(国道269号線)があり、交通事情は良好である。	
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	宮崎市全体 【現在の人口】400,775人(令和3年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(清武) 【現在の人口】28,759人(令和3年10月1日現在 住基人口による算出)	
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	【建て替えの時期】2090年代 【建て替えの事業費(概算)】6.4億円程度	
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	なし	

(2) 施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	90580	利用用途別分類	集会施設
施設名	宮崎市加納地区交流センター	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物・機能の評価はともに「継続」とする。 「総量の最適化」の取り組みとして、宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画に基づき適切な維持・管理に取り組む。「質の向上」の取り組みとして、市負担額を削減するため、使用料や減免対象の見直しの検討に取り組む。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡)から選択	継続	
18	建物の評価の理由	築年数、劣化度の評価が平均以上であり、宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画に基づく適切な維持管理がなされているため、建物の評価は継続とする。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外のとき	定期的かつ計画的に修繕を行い、施設の長寿命化に取り組む。また、技術主管課の指導を仰ぎ、不具合箇所の早期発見に努める。	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続	
21	機能の評価の理由	市負担割合、稼働率の評価が平均点以上であり、生涯学習及び地域活動の拠点としての役割に加え、避難所としての機能も有しているため。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組み ※20が「廃止」以外のとき	受益者負担の考えのもと、施設の使用料や減免対象の見直しの検討に取り組む。	

施設カルテ

令和4年度

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	4260	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設								
2.施設名	宮崎市かのう児童センター	4.利用圏域別分類	地域								
5.所在地(町名・番地)	清武町加納甲1010	15.設置根拠法令	児童福祉法								
6.バス停	加納小入口(190m)	16.設置条例	宮崎市児童館条例								
7.開設年月日	平成08年4月1日	17.市の計画	現状のまま当面は存続する								
8.施設運営形態(指定管理者)	指定管理者(特定非営利活動法人 みやざき子ども文化センター)	18. 外観									
9.指定管理期間	令和03年4月1日～令和08年3月31日										
10.用途地域	その他										
11.財産区分	公共用										
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	地域の子どもたちや子育て中の親子が自由に来館し、安心して遊べる施設であり、「遊びイベント」、「地域団体等と連携した交流事業」、「子育て交流ひろば」などを行うなど、児童の健全育成に努めている。また、施設内に児童クラブを設置している。築25年を経過しており、外壁などに経年劣化が見られる。		19. 内部								
13.主な利用者	児童(満18歳に満たない者)	20.避難所の指定(標高)		— 26.50 m							
14.利用者駐車可能台数	18台	21.投票所の指定		無							
22. 土地情報	土地面積	43,066.00 m ²				24.建物情報	総延床面積	701.68 m ²			
	現況地目	宅地				取得価額計(開始時簿価計)	199425千円 (—)				
	土地所有形態	所有				階数・構造(主たる建物)	地上1階・S・鉄骨				
	借受面積	0.00 m ²				建築年(主たる建物)	1996年				
23. 利用情報	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		法定点検(主たる建物)	対象				
		人・食	前年比%	人・食	前年比%	建物所有状況	市有物件				
	利用者数	27,290	225.4	12,108	—	借受面積	0.00 m ²				
	開館日数	224	97.4	230	—	耐震対応(主たる建物)	対応済				
利用率	122	231.6	53	—	未利用スペース	0 m ²					
25. 収入	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		26. 支出	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%		
	市の収入計① (②+③)	20,905	183.5	11,391	—		市の支出計⑧ (指定管理料除く)	21,555	310.5	6,941	—
	使用料(減免後)②	2,390	91.1	2,623	—		施設のコスト	20,055	376.5	5,326	—
	その他③	18,515	211.2	8,768	—		事業のコスト	0	0.0	115	—
	《参考》 使用料減免額④	798	114.7	696	—		人に係るコスト	1,500	100.0	1,500	—
	指定管理者の収入計⑤	28,396	113.5	25,016	—		指定管理者の支出計⑨	13,268	133.9	9,911	—
	指定管理料⑥	13,268	137.7	9,637	—		施設のコスト	2,369	107.8	2,197	—
	利用料金収入	0	—	0	—		自主事業以外のコスト	1,438	62.0	2,318	—
	自主事業収入	0	—	0	—		自主事業のコスト	0	—	0	—
その他収入	15,128	98.4	15,379	—	人に係るコスト	9,461	175.3	5,396	—		
収入合計⑦	49,301	135.4	36,407	—	支出合計⑩	34,823	206.6	16,852	—		
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	25	119.4	21	—	28.工事請負費・修繕費	19,916	445.5	4,470	—		
29.施設経営における実質的な収入(⑦-⑥)	36,033	134.6	26,770	—	31. 市 市 負担額⑪ (⑧-①+⑥)	13,918	268.3	5,187	—		
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	15,128	100.2	15,105	—	市 市 負担割合(%) (⑪÷⑩)	40	129.9	31	—		
32.施設所管課	子育て支援課				33.施設主管課	子育て支援課					

(2) 施設評価シート

1.台帳番号	4260	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市かのう児童センター	4.利用圏域別分類	地域			
5.基礎評価						
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満		A			
	品質評価の評価(偏差値)		53.8			
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)		67.1			
① 品質評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
		築年数(棟平均)	24.000 年	54.7	29.900 年	
		劣化度数(棟平均)	1.500 件	50.0	1.500 件	
		耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点	
		クレーム点数	5.000 点	55.2	4.500 点	
		バリアフリー未対応(棟平均)	0.000 件	55.8	0.700 件	
		評価値	53.8			
② 供給評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
		日あたり利用者数	122.000 人	94.8	30.000 人	
		建物1㎡当たりの利用量率				
		建物1㎡当たりの利用量率				
		土地1㎡当たりの利用量率				
		市負担額千円当たりの利用量	1.961	60.8	0.987	
		評価値	77.8			
③ 財務評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
		市負担割合	39.970 %	59.6	65.618 %	
		市負担額(ソフト)前年度比				
		建物1㎡当たりの市負担額	19.835 千円	52.6	68.834 千円	
		土地1㎡当たりの市負担額				
		利用量当たりの市負担額	0.510 千円	56.9	2.087 千円	
		評価値	56.4			
品質評価の分布図						

(2)施設評価シート

令和4年度施設評価		令和4年度
台帳番号	4260	利用用途別分類 学校教育児童福祉施設
施設名	宮崎市かのう児童センター	利用圏域別分類 地域
1	基礎評価の分析(総括)	【評価指標 A】①築25年が経過しているが、品質評価は平均を上回っている。②加納小学校に隣接しており、児童センター内で児童クラブも開設しているため、供給の評価が高い。③児童館運営費のほとんどを市が負担しているが、児童クラブに関する補助金等収入もあるため、財務の評価が高い。
2	品質評価分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	なし
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	なし
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	なし
5	定性的な要素の分析(総括)	同じ用途の施設(児童館・児童センター、地区交流センター)が概ね中学校区に一つ整備されている。
6	半径1km以内にある近隣施設の有無。有の場合は施設名	第1分団第3部消防機庫、第1分団第11部消防機庫、加納小学校南加納2号街区公園、第2次池田台1号公園、南加納1号街区公園、安井息軒旧宅、安井息軒記念館
7	利用圏域内にある市の類似(利用用途別分類が同じ)施設の有無。有の場合は施設名	宮崎市清武地域子育て支援センター、加納小学校、加納中学校、大久保小学校、清武中学校、清武小学校、教育支援教室(希望教室)、宮崎市きよたけ児童文化センター、きよたけ児童クラブ(清武小学校・敷地外)、宮崎市清武学校給食センター
8	利用圏域内の県、民間の類似(利用用途別分類が同じ)施設の有無。有の場合は施設名	なし
9	防災対策施設としての位置づけの有無。有の場合は内容	なし
10	交通事情(幹線道路及び公共交通機関)の状況	施設は加納小学校に隣接しており、施設から約190mの場所にバス停(加納小入口)が設置されている。また、近くには国道269号線が開通している。
11	施設の所在地付近における現在人口及び将来人口の動向	宮崎市全体 【現在の人口】400,775人(令和3年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(清武) 【現在の人口】28,759人(令和3年10月1日現在 住基人口による算出)
12	将来の修繕更新に係る見込み(建て替えの時期・事業費(概算))	【建て替えの時期】2070-2080年代 【建て替えの事業費(概算)】2.7億円程度
13	その他総合評価に勘案すべき事項(包括外部監査の結果・対応、他自治体との比較など)	包括外部監査では、特に指摘はない。 【児童館・児童センターの設置状況】 ○県内:県内に75施設(うち9施設は休止中)あり、宮崎市が24施設(地区交流センター7施設を含む)、都城市が14施設(民設民営1施設を含む)、三股町が9施設(うち2施設は休止中)延岡市が7施設(民設民営5施設を含む) ○中核市:秋田市が42施設(小学校と同数)と最も多く、設置のない市もある。児童館を設置している中核市の平均は9施設

(2) 施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	4260	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
施設名	宮崎市かのう児童センター	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物の評価を「継続」。機能の評価を「継続」とする。「総量の最適化」の取り組みとして、将来の修繕更新費用を削減するため、計画的な保全により施設の長寿命化を図る。「質の向上」として、市と指定管理者が連携し、施設管理費の削減や事業内容の充実に努める。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡)から選択	継続	
18	建物の評価の理由	品質評価が全項目で平均点以上であるため、今後も計画的な保全に努め、児童健全育成の拠点として、当面は本施設を継続する。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外するとき	建物及び設備を計画的に保全することにより、修繕更新費の削減に努める。	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続	
21	機能の評価の理由	児童健全育成の拠点施設として児童の安心・安全な居場所となっていることに加え、子育て交流ひろばや育児相談等の対応を行うなど地域の子育て支援施設としても機能する重要な施設となっている。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組み ※20が「廃止」以外するとき	運営費や指定管理料の見直しを行うなど、市負担額の削減に努める。	

施設カルテ

令和4年度

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	3070	3.利用用途別分類	スポーツ施設																	
2.施設名	宮崎市加納スポーツセンター	4.利用圏域別分類	地域																	
5.所在地(町名・番地)	清武町加納丙213-4	15.設置根拠法令	スポーツ基本法																	
6.バス停	下加納(140m)	16.設置条例	宮崎市立体育館条例																	
7.開設年月日	平成14年4月1日	17.市の計画	現状のまま当面は存続する																	
8.施設運営形態(指定管理者)	指定管理者(株式会社文化コーポレーション)	18. 外観																		
9.指定管理期間	令和04年4月1日～令和09年3月31日																			
10.用途地域	第二種中高層住居専用地域																			
11.財産区分	公共用																			
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	加納地区のスポーツ振興の拠点施設として、平成14年に㈱NTT西日本より買収。施設概要:第一競技場、第二競技場、テニスコート。施設標高:15.3m。						19. 内部													
13.主な利用者	主にスポーツ団体が利用	20.避難所の指定(標高)	指定避難所	15.30 m																
14.利用者駐車可能台数	40台	21.投票所の指定	無																	
22. 土地情報	土地面積	5,201.49 m ²				24. 建物情報						総延床面積	1,389.00 m ²							
	現況地目	宅地										取得価額計(開始時簿価計)	-							
	土地所有形態	所有					階数・構造(主たる建物)	地上1階・RC・鉄筋コンクリート												
	借受面積	0.00 m ²					建築年(主たる建物)	1984年												
23. 利用情報	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		25. 収入	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度										
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%	千円	前年度比%									
	利用者数	29,155	101.1	28,846	-		市の収入計① (②+③)	1,470	109.3	1,345	-									
	開館日数	348	100.0	348	-		使用料(減免後)②	1,384	106.4	1,301	-									
利用率	84	101.1	83	-	その他③	86	195.5	44	-											
					《参考》 使用料減免額④	12	133.3	9	-	26. 支出	指定管理者の収入計⑤	9,115	107.9	8,445	-	市の支出計⑧ (指定管理料除く)	1,846	29.2	6,320	-
					指定管理料⑥	9,115	107.9	8,445	-		施設のコスト	1,096	19.7	5,570	-	事業のコスト	0	-	0	-
					利用料金収入	0	-	0	-		人に係るコスト	750	100.0	750	-	指定管理者の支出計⑨	7,466	107.8	6,923	-
					自主事業収入	0	-	0	-		施設のコスト	2,685	118.0	2,275	-	自主事業以外のコスト	0	-	0	-
					その他収入	0	-	0	-		自主事業のコスト	0	-	0	-	人に係るコスト	4,781	102.9	4,648	-
					収入合計⑦	10,585	108.1	9,790	-		支出合計⑩	9,312	70.3	13,243	-					
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	1	125.1	1	-	28.工事請負費・修繕費	1,096	19.7	5,570	-	31. 市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	9,491	70.7	13,420	-						
29.施設経営における実質的な収入(⑦-⑥)	1,470	109.3	1,345	-	30.指定管理者の収支差引(⑤-⑨)	1,649	108.3	1,522	-	市負担割合(%) (⑪÷⑩)	102	100.6	101	-						
32.施設所管課	スポーツランド推進課				33.施設主管課	スポーツランド推進課														

(2)施設評価シート

1.台帳番号	3070	3.利用用途別分類	スポーツ施設
2.施設名	宮崎市加納スポーツセンター	4.利用圏域別分類	地域

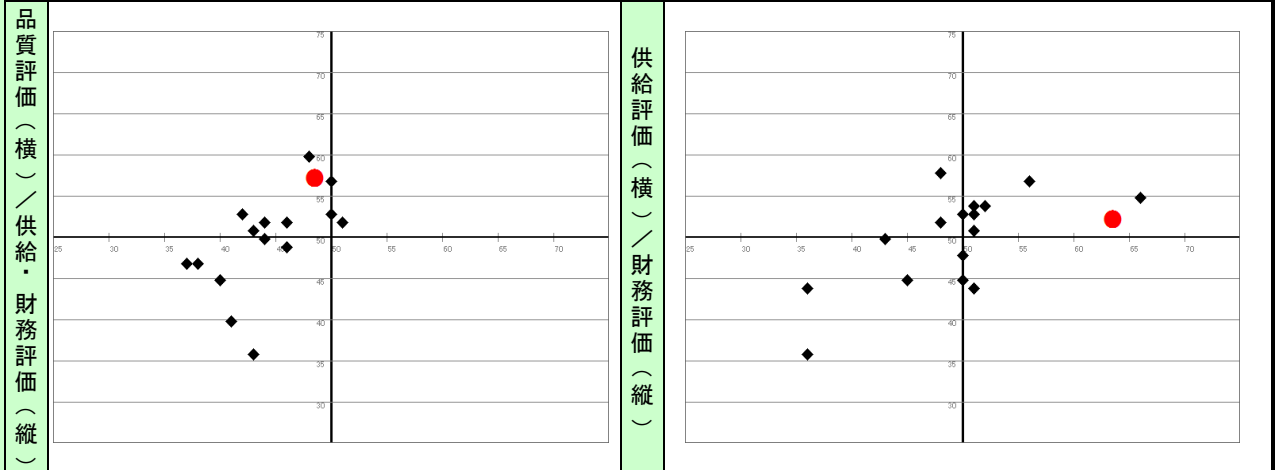
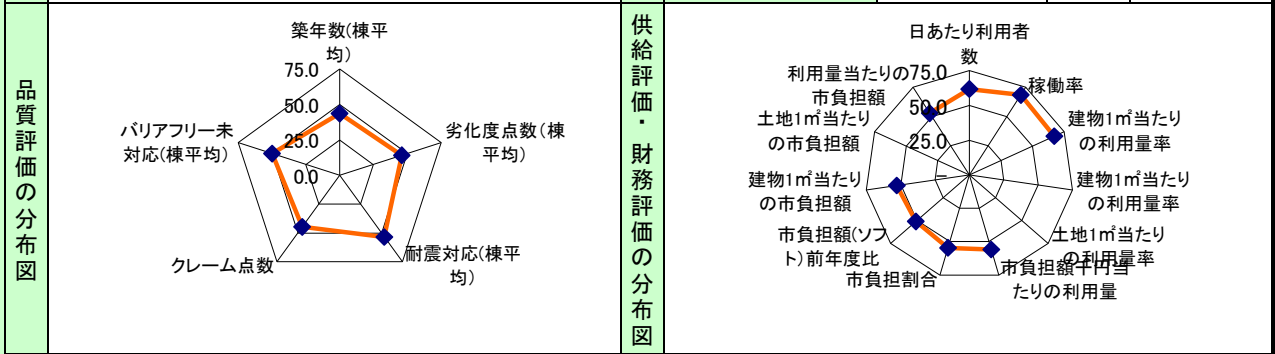
5.基礎評価

評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満	B
	品質評価の評価(偏差値)	47.6
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)	58.1

① 品質評価 築年数(棟平均)の評価が低い。 劣化度数(棟平均)の評価が低い。 クレーム点数の評価が低い。	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		築年数(棟平均)	38.000 年	43.6	29.900 年
		劣化度数(棟平均)	2.300 件	46.0	1.500 件
		耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点
		クレーム点数	4.000 点	44.8	4.500 点
		バリアフリー未対応(棟平均)	0.700 件	50.0	0.700 件
		評価値		47.6	

② 供給評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		日あたり利用者数	84.000 人	61.9	43.000 人
		稼働率	75.500 %	68.4	36.000 %
		建物1㎡当たりの利用量率	0.060 人	67.2	0.034 人
		建物1㎡当たりの利用量率			
		土地1㎡当たりの利用量率			
		市負担額千円当たりの利用量	3.072	55.9	2.115
評価値		63.4			

③ 財務評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		市負担割合	101.920 %	54.6	151.431 %
		市負担額(ソフト)前年度比	106.900 %	51.1	109.453 %
		建物1㎡当たりの市負担額	6.833 千円	52.7	12.082 千円
		土地1㎡当たりの市負担額			
		利用量当たりの市負担額	0.326 千円	52.8	5.872 千円
		評価値		52.8	



(2)施設評価シート

令和4年度施設評価		令和4年度
台帳番号	3070	利用用途別分類 スポーツ施設
施設名	宮崎市加納スポーツセンター	利用圏域別分類 地域
1	基礎評価の分析 (総括)	施設建設から38年経過し、老朽化が進んでいるため、随時修繕工事等を行い、施設の長寿命化に取り組んでいる。
2	品質評価分析 ※ 平均点未満の評価 指標、平均点未満 の原因等	【評価指標】築年数、劣化度数【原因】施設建設から38年経過しており、老朽化が進み、外壁や内壁にひびがあり、雨漏り等がみられる。 【評価指標】クレーム点数【原因】施設の簡易な補修の要望や利用方法等についての意見が、年数件程度寄せられている。
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	なし
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	なし
5	定性的な要素の分 析(総括)	施設規模には差があるが、近隣に同じ利用用途の施設が1箇所ある。
6	半径1km以内にあ る近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	加納地区ふれあい広場、あさひヶ丘ニュータウン緑地広場、月見ヶ丘2号街区公園、源藤街区公園、宮崎南小学校(校舎・給食室・児童クラブ)、宮崎市南部老人福祉センター、平野台団地1号公園、南加納3号街区公園、第2次池田台2号公園、宮崎市消防団大淀分団第6部消防団車庫、宮崎市消防団清武分団第18部消防団車庫、宮崎市消防団清武分団第4部消防団車庫、加納中学校
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	清武体育館
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同 じ)施設の有無。有 の場合は施設名	なし
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	指定避難所
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	源藤交差点を県道269号線方面へ南進した位置にある。下加納バス停より徒歩で約5分。
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	【現在の人口】400,775人(令和3年10月1日現在 常住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(清武) 【現在の人口】28,759人(令和3年10月3日現在 住基人口による算出)
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	【建て替えの時期】2060年代 【建て替えの事業費(概算)】4.1億円程度
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	加納地区のスポーツ振興の拠点施設として、平成14年に(株)NTT西日本より買収した。

(2) 施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	3070	利用用途別分類	スポーツ施設
施設名	宮崎市加納スポーツセンター	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物の評価は「継続」、機能の評価は「継続」とする。 「総量の最適化」の取り組みとしては、施設の状態把握に努め、適切な時期に必要な修繕を行う。 「質の向上」の取り組みとしては、指定管理者と連携し、使用者にとって良好な施設サービスが提供できるよう維持管理に取り組む。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡)から選択	継続	
18	建物の評価の理由	築年数が38年経過し老朽化が進んでいる。今後も施設点検や的確な保全工事の実施により、建物の長寿命化に取り組む。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外するとき	指定管理者と連携し、施設の状態把握に努め、適切な時期に必要な修繕を行う。	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続	
21	機能の評価の理由	本市における屋内スポーツ施設としての必要性から、施設修繕を必要な時期に必要なに応じて行い、施設の長寿命化を図る。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組 ※20が「廃止」以外するとき	指定管理者と連携し、計画的な施設修繕を実施し、大規模改修で施設が使用できない状態を避けるよう取り組む。	

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	5120	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設								
2.施設名	加納小学校	4.利用圏域別分類	地域								
5.所在地(町名・番地)	清武町加納甲1010	15.設置根拠法令	学校教育法、小学校設置基準								
6.バス停	加納小入口(360m)	16.設置条例	宮崎市立学校条例								
7.開設年月日	昭和60年4月1日	17.市の計画	現状のまま当面は存続する								
8.施設運営形態(指定管理者)	直営	18. 外観									
9.指定管理期間			19. 内部								
10.用途地域	その他										
11.財産区分	公共用										
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	昭和60年設置。校舎等は、主に昭和60年建築の鉄筋コンクリート造2階建である。平成3年に北校舎東棟、平成9年に南校舎を増築しており全館空調となっている。屋内運動場は昭和61年建築の鉄骨造平屋建で老朽化が進んでいる。当校は災害時の避難所に指定されている。平成22年3月に宮崎市立加納小学校となる。通学区域には商業地や池田台団地等がある。近年の児童数は微減傾向にある。										
13.主な利用者	児童	20.避難所の指定(標高)	指定避難所	28.00 m							
14.利用者駐車可能台数	0台	21.投票所の指定	有								
22. 土地情報	土地面積	61,493.41 m ²				総延床面積	7,510.70 m ²				
	現況地目	学校用地				取得価額計(開始時簿価計)	-				
	土地所有形態	所有				階数・構造(主たる建物)	地上2階・RC・鉄筋コンクリート				
	借受面積	0.00 m ²				建築年(主たる建物)	1985年				
23. 利用情報	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		法定点検(主たる建物)	対象				
		人	前年比%	人	前年比%	建物所有状況	市有物件				
	生徒数	897	97.0	925	-	借受面積	0.00 m ²				
	利用率	-	-	-	-	耐震対応(主たる建物)	対応済				
25. 収入	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		26. 支出	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%		
	市の収入計① (②+③)	222	363.9	61	-		市の支出計⑧ (指定管理料除く)	50,402	36.9	136,763	-
	使用料(減免後)②	0	0.0	3	-		施設のコスト	34,749	28.7	121,110	-
	その他③	222	382.8	58	-		事業のコスト	0	-	0	-
	《参考》 使用料減免額④	0	-	0	-		人に係るコスト	15,653	100.0	15,653	-
	指定管理者の収入計⑤	0	-	0	-		指定管理者の支出計⑨	0	-	0	-
	指定管理料⑥	0	-	0	-		施設のコスト	0	-	0	-
	利用料金収入	0	-	0	-		自主事業以外のコスト	0	-	0	-
	自主事業収入	0	-	0	-		自主事業のコスト	0	-	0	-
その他収入	0	-	0	-	人に係るコスト	0	-	0	-		
収入合計⑦	222	363.9	61	-	支出合計⑩	50,402	36.9	136,763	-		
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	-	-	0	-	28.工事請負費・修繕費	6,119	12.1	50,780	-		
29.施設経営における実質的な 収入(⑦-⑥)	222	363.9	61	-	31. 市 市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	50,180	36.7	136,702	-		
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	0	-	0	-	市 負担割合(%) (⑪÷⑩)	100	99.6	100	-		
32.施設所管課	学校施設課		33.施設主管課	学校施設課							

(2)施設評価シート

1.台帳番号	5120	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設		
2.施設名	加納小学校	4.利用圏域別分類	地域		
5.基礎評価					
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満		A		
	品質評価の評価(偏差値)		50.2		
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)		61.9		
① 品質評価	築年数(棟平均)の評価が低い。 劣化度数(棟平均)の評価が低い。	指標の結果			
		評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		築年数(棟平均)	34.400 年	46.4	29.900 年
		劣化度数(棟平均)	2.500 件	45.0	1.500 件
		耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点
		クレーム点数	5.000 点	55.2	4.500 点
バリアフリー未対応(棟平均)	0.600 件	50.8	0.700 件		
		評価値	50.2		
② 供給評価		指標の結果			
		評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		生徒数	897.000 人	68.5	447.000 人
		建物1㎡当たりの利用量率			
		建物1㎡当たりの利用量率			
		土地1㎡当たりの利用量率			
市負担額千円当たりの利用量	0.018	68.0	0.009		
		評価値	68.3		
③ 財務評価	市負担割合の評価が低い。	指標の結果			
		評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		市負担割合	99.560 %	45.4	98.129 %
		市負担額(ソフト)前年度比	51.300 %	67.3	80.065 %
		建物1㎡当たりの市負担額	6.680 千円	53.5	9.651 千円
		土地1㎡当たりの市負担額			
利用量当たりの市負担額	55.942 千円	55.7	195.468 千円		
		評価値	55.5		
品質評価の分布図					
品質評価(横) / 供給・財務評価(縦)					

(2) 施設評価シート

令和4年度施設評価		令和4年度
台帳番号	5120	利用用途別分類 学校教育児童福祉施設
施設名	加納小学校	利用圏域別分類 地域
1	基礎評価の分析 (総括)	昭和60年に建設された施設のため、老朽化により品質評価が低い。また、収入が少ないことから財務評価も低くなっている。
2	品質評価分析 ※ 平均点未滿の評価 指標、平均点未滿 の原因等	①【評価指標】築年数(棟平均) 【原因】一部の校舎及び屋内運動場の築年数が40年を超えているため。 ②【評価指標】劣化度数(棟平均) 【原因】校舎外壁及び内壁の劣化、給排水設備の不具合がみられるため。
3	供給評価の分析 ※平均点未滿の評 価指標、平均点未 滿の原因等	なし
4	財務評価の分析 ※平均点未滿の評 価指標、平均点未 滿の原因等	①【評価指標】市負担割合 【原因】学校施設における収入は、補助金を除くと少額なものに限られるため、市負担額は高くなるが、各学校間における実質的な差違はほとんど認められない。
5	定性的な要素の分 析(総括)	市全体で、市立小学校が47校、市立中学校が25校、国立大附属小・中学校が各1校、県立中学校が1校及び私立中学校が6校設置されている。
6	半径1km以内にあ る近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	宮崎市かのう児童センター、宮崎市消防団清武分団第3部消防団車庫、宮崎市加納地区交流センター、安井息軒旧宅(国指定史跡)、埋蔵文化財センター(宮崎市きよたけ歴史館)、安井息軒記念館、第2次池田台1号公園、南加納1号街区公園、加納公園
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	宮崎市清武総合支所、宮崎市清武総合福祉センター、宮崎市かのう児童センター、宮崎市清武地域子育て支援センター、宮崎市清武保健センター、中央団地、新川団地、岡団地、沓掛団地、清武新町団地、黒坂団地ほか10施設
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	なし
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	指定避難所
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	国道269号加納小入口交差点を北西に約300mのところを位置し、最寄のバス停留所は、「加納小入口」。
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	宮崎市全体 【現在の人口】400,775人(令和3年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(清武) 【現在の人口】28,759人(令和3年10月1日現在 住基人口による算出)
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	【建て替えの時期】2050-2070年代 【建て替えの事業費(概算)】20.6億円程度
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	なし

(2) 施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	5120	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
施設名	加納小学校	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物の評価は「継続」、機能の評価は「継続」とする。なお、宮崎市学校施設長寿命化計画に基づき適正に施設を管理しながら、長寿命化を図り財政負担の軽減を図る。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡)から選択	継続	
18	建物の評価の理由	築年数が古い建物(棟)もあるが、概ね適切な維持管理がなされているため継続とする。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外のとき	劣化度や危険性、改修の有効性等を勘案した整備優先度に基づき、適正に管理しながら施設の長寿命化を進め、財政負担の軽減を図る。	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続	
21	機能の評価の理由	小中学校は、義務教育を行うための施設というだけでなく、地域コミュニティの中核を担う重要な役割も有しているため。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組み ※20が「廃止」以外のとき	施設の省エネルギー化を促進する。また、無駄な電気を使用しないように更なる節電に努める。	

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	5130		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設							
2.施設名	加納中学校		4.利用圏域別分類	地域							
5.所在地(町名・番地)	清武町加納乙1040		15.設置根拠法令	学校教育法、中学校設置基準							
6.バス停	クリーン池田台(370m)		16.設置条例	宮崎市立学校条例							
7.開設年月日	平成11年4月1日		17.市の計画	現状のまま当面は存続する							
8.施設運営形態(指定管理者)	直営		18. 外観								
9.指定管理期間	平成11年4月1日										
10.用途地域	その他										
11.財産区分	公共用										
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	平成11年設置。校舎等は主に平成11年建築の鉄筋コンクリート造3階建である。空港周辺騒音対策で全館空調となっている。屋内運動場は、平成11年建築の鉄筋コンクリート造3階建である。当校は災害時の避難所に指定されている。近年の生徒数は横ばい傾向にある。		19. 内部								
13.主な利用者	生徒			20.避難所の指定(標高)	指定避難所		20.00 m				
14.利用者駐車可能台数	0台		21.投票所の指定	無							
22. 土地情報	土地面積	74,735.65 m ²		24. 建物情報	総延床面積	8,342.00 m ²					
	現況地目	学校用地			取得価額計(開始時簿価計)	-		(-)			
	土地所有形態	所有			階数・構造(主たる建物)	地上3階・RC・鉄筋コンクリート					
	借受面積	0.00 m ²			建築年(主たる建物)	1999年					
23. 利用情報	(区分・単位)	令和3年度			令和2年度		法定点検(主たる建物)	対象			
		人	前年比%		人	前年比%	建物所有状況	市有物件			
	生徒数	412	99.5		414	-	借受面積	0.00 m ²			
	利用率	-	-		-	-	耐震対応(主たる建物)	対応済			
						未利用スペース	0 m ²				
25. 収入	(区分・単位)	令和3年度			令和2年度		26. 支出	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度
		千円	前年度比%	千円	前年度比%	千円			前年度比%		
	市の収入計① (②+③)	173	1153.3	15	-	市の支出計⑧ (指定管理料除く)		44,338	70.2	63,166	-
	使用料(減免後)②	0	0.0	3	-	施設のコスト		30,585	61.9	49,413	-
	その他③	173	1441.7	12	-	事業のコスト		0	-	0	-
	《参考》 使用料減免額④	0	-	0	-	人に係るコスト		13,753	100.0	13,753	-
	指定管理者の収入計⑤	0	-	0	-	指定管理者の支出計⑨		0	-	0	-
	指定管理料⑥	0	-	0	-	施設のコスト		0	-	0	-
	利用料金収入	0	-	0	-	自主事業以外のコスト		0	-	0	-
	自主事業収入	0	-	0	-	自主事業のコスト		0	-	0	-
その他収入	0	-	0	-	人に係るコスト	0	-	0	-		
収入合計⑦	173	1153.3	15	-	支出合計⑩	44,338	70.2	63,166	-		
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	-	-	0	-	28.工事請負費・修繕費	4,157	43.2	9,618	-		
29.施設経営における実質的な収入(⑦-⑥)	173	1153.3	15	-	31. 市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	44,165	69.9	63,151	-		
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	0	-	0	-	市負担割合(%) (⑪÷⑩)	100	99.6	100	-		
32.施設所管課	学校施設課		33.施設主管課	学校施設課							

(2) 施設評価シート

1.台帳番号	5130	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	加納中学校	4.利用圏域別分類	地域			
5.基礎評価						
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満		A			
	品質評価の評価(偏差値)		53.8			
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)		50.7			
① 品質評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
		築年数(棟平均)	22.600 年	55.8	29.900 年	
		劣化度点数(棟平均)	0.800 件	53.5	1.500 件	
		耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点	
		クレーム点数	5.000 点	55.2	4.500 点	
		バリアフリー未対応(棟平均)	0.600 件	50.8	0.700 件	
		評価値	53.8			
② 供給評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
		生徒数	412.000 人	48.6	447.000 人	
		建物1㎡当たりの利用量率				
		建物1㎡当たりの利用量率				
		土地1㎡当たりの利用量率				
		市負担額千円当たりの利用量	0.009	50.6	0.009	
		評価値	49.6			
③ 財務評価	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
		市負担割合	99.610 %	45.2	98.129 %	
		市負担額(ソフト)前年度比	74.700 %	53.2	80.065 %	
		建物1㎡当たりの市負担額	5.295 千円	55.1	9.651 千円	
		土地1㎡当たりの市負担額				
		利用量当たりの市負担額	107.197 千円	53.6	195.468 千円	
		評価値	51.8			
品質評価の分布図						
	品質評価(横) / 供給・財務評価(縦)			供給評価(横) / 財務評価(縦)		

(2)施設評価シート

令和4年度施設評価		令和4年度
台帳番号	5130	利用用途別分類 学校教育児童福祉施設
施設名	加納中学校	利用圏域別分類 地域
1	基礎評価の分析(総括)	生徒数は平均であるが市の負担額が大きいため供給評価が低い。また、収入が少ないことから財務評価も低くなっている。
2	品質評価分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	なし
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	①【評価指標】利用率率 【原因】生徒数は平均であるが市の負担額が大きいため。
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	①【評価指標】市負担割合 【原因】学校施設における収入は、補助金を除くと少額なものに限られるため、市負担額は高くなるが、各学校間における実質的な差違はほとんど認められない。
5	定性的な要素の分析(総括)	市全体で、市立小学校が47校、市立中学校が25校、国立大附属小・中学校が各1校、県立中学校が1校及び私立中学校が6校設置されている。
6	半径1km以内にある近隣施設の有無。有の場合は施設名	加納公園、宮崎市加納地区交流センター、加納地区ふれあい広場、宮崎市加納スポーツセンター、宮崎市消防団清武分団第3部消防団車庫、宮崎市消防団清武分団第4部消防団車庫、南加納1号街区公園、南加納2号街区公園、南加納3号街区公園、第2次池田台1号公園、第2次池田台2号公園
7	利用圏域内にある市の類似(利用用途別分類が同じ)施設の有無。有の場合は施設名	宮崎市清武総合支所、宮崎市清武総合福祉センター、宮崎市かのう児童センター、宮崎市清武地域子育て支援センター、宮崎市清武保健センター、中央団地、新川団地、岡団地、沓掛団地、清武新町団地、黒坂団地ほか10施設
8	利用圏域内の県、民間の類似(利用用途別分類が同じ)施設の有無。有の場合は施設名	なし
9	防災対策施設としての位置づけの有無。有の場合は内容	指定避難所
10	交通事情(幹線道路及び公共交通機関)の状況	市道中島大坪前線(旧国道269号)の池田交差点を北へ約530mのところのところに位置し、最寄のバス停留所は、「池田」。
11	施設の所在地付近における現在人口及び将来人口の動向	宮崎市全体 【現在の人口】400,775人(令和3年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(清武) 【現在の人口】28,759人(令和3年10月1日現在 住基人口による算出)
12	将来の修繕更新に係る見込み(建て替えの時期・事業費(概算))	【建て替えの時期】2050-2080年代 【建て替えの事業費(概算)】24.2億円程度
13	その他総合評価に勘案すべき事項(包括外部監査の結果・対応、他自治体との比較など)	なし

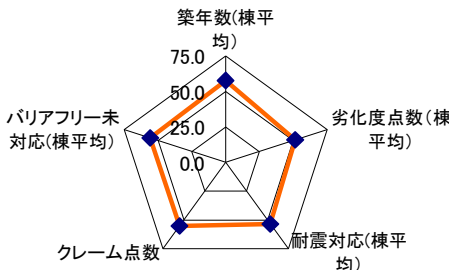
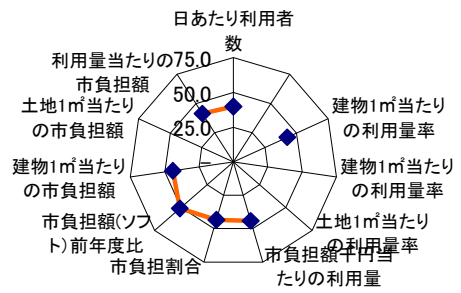
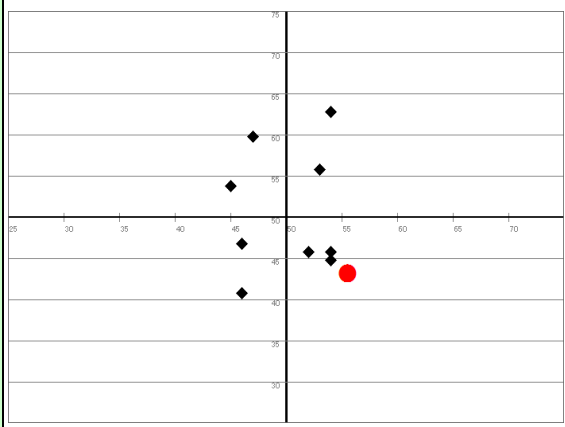
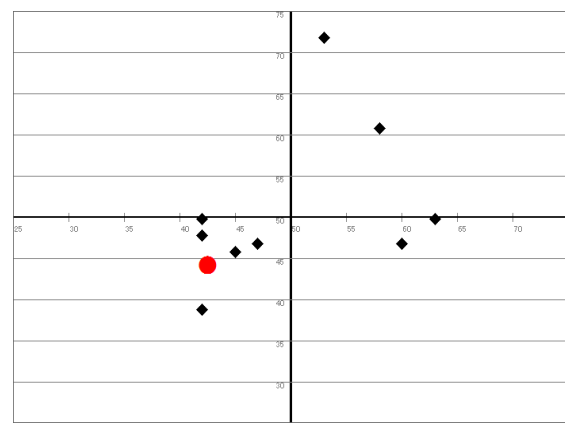
(2)施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	5130	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
施設名	加納中学校	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物の評価は「継続」、機能の評価は「継続」とする。なお、宮崎市学校施設長寿命化計画に基づき適正に施設を管理しながら、長寿命化を図り財政負担の軽減を図る。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡)から選択	継続	
18	建物の評価の理由	築年数が古い建物(棟)もあるが、概ね適切な維持管理がなされているため継続とする。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外るとき	劣化度や危険性、改修の有効性等を勘案した整備優先度に基づき、適正に管理しながら施設の長寿命化を進め、財政負担の軽減を図る。	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続	
21	機能の評価の理由	小中学校は、義務教育を行うための施設というだけでなく、地域コミュニティの中核を担う重要な役割も有しているため。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組み ※20が「廃止」以外るとき	施設の省エネルギー化を促進する。また、無駄な電気を使用しないように更なる節電に努める。	

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	9880	3.利用用途別分類	図書館・展示施設										
2.施設名	安井息軒記念館	4.利用圏域別分類	広域・市域										
5.所在地(町名・番地)	清武町加納甲3378-1	15.設置根拠法令											
6.バス停	学園短大・国際大前(360m)	16.設置条例	宮崎市歴史資料館条例										
7.開設年月日	平成13年10月31日	17.市の計画	現状のまま当面は存続する										
8.施設運営形態(指定管理者)	指定管理者(特定非営利活動法人 安井息軒顕彰会)	18. 外観											
9.指定管理期間	令和02年4月1日～令和05年3月31日		19. 内部										
10.用途地域	第二種中高層住居専用地域												
11.財産区分	公共用												
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	国史跡安井息軒旧宅に隣接し、1階が埋蔵文化財センター、2階が歴史資料館となっており、別棟に茶室「香梅庵」を併設している。歴史資料館では、藩政時代の清武郷城の歴史に関する資料や安井息軒に関する資料を保管・展示している。埋蔵文化財センターは平成28年度末に公の施設としての機能を廃止し、生目の杜遊古館に「移転・集約」した。												
13.主な利用者	市民	20.避難所の指定(標高)	— 13.80 m										
14.利用者駐車可能台数	10台	21.投票所の指定	無										
22. 土地情報	土地面積	1,850.60 m ²				24. 建物情報	総延床面積	1,182.94 m ²					
	現況地目	宅地					取得価額計(開始時簿価計)	282350千円 (—)					
	土地所有形態	所有					階数・構造(主たる建物)	地上2階・RC・鉄筋コンクリート					
	借受面積	0.00 m ²					建築年(主たる建物)	2001年					
23. 利用情報	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		25. 収入	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度			
		人・食	前年比%	人・食	前年比%			千円	前年度比%	千円	前年度比%		
	利用者数	4,950	110.4	4,484	—		市の収入計① (②+③)	62	101.6	61	—		
	開館日数	235	110.3	213	—		使用料(減免後)②	55	101.9	54	—		
利用率	21	99.5	21	—	その他③	7	100.0	7	—				
26. 支出	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		26. 支出	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度			
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%	千円	前年度比%		
		指定管理者の収入計⑤	17,267	97.7	17,669			—	市の支出計⑧ (指定管理料除く)	750	100.0	750	—
		指定管理料⑥	17,217	97.7	17,619			—	施設のコスト	0	—	0	—
		利用料金収入	0	—	0			—	事業のコスト	0	—	0	—
		自主事業収入	50	100.0	50			—	人に係るコスト	750	100.0	750	—
		その他収入	0	—	0			—	指定管理者の支出計⑨	15,074	93.3	16,159	—
		収入合計⑦	17,329	97.7	17,730			—	施設のコスト	5,945	90.2	6,594	—
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	0		—		28.工事請負費・修繕費	0		—					
	0	—	0	—		自主事業以外のコスト	1,215	90.2	1,347	—			
29.施設経営における実質的な収入(⑦-⑥)	112		100.9		31. 市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	17,905		97.8					
	112	100.9	111	—		自主事業のコスト	0	—	0	—			
30.指定管理者の収支差引(⑤-⑨)	2,193		145.2		31. 市負担割合(%) (⑪÷⑩)	113		104.5					
	2,193	145.2	1,510	—		人に係るコスト	7,914	96.3	8,218	—			
32.施設所管課	文化財課		33.施設主管課		文化財課		支出合計⑩		15,824 93.6 16,909 —				
	文化財課		文化財課		文化財課		27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))		0 — 0 —				

(2)施設評価シート

1.台帳番号	9880	3.利用用途別分類	図書館・展示施設				
2.施設名	安井息軒記念館	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.基礎評価							
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満					C	
	品質評価の評価(偏差値)					54.7	
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)					43.7	
① 品質評価		指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
			築年数(棟平均)	20.200 年	57.7	29.900 年	
			劣化度数(棟平均)	1.200 件	51.5	1.500 件	
			耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点	
			クレーム点数	5.000 点	55.2	4.500 点	
			バリアフリー未対応(棟平均)	0.000 件	55.8	0.700 件	
			評価値	54.7			
② 供給評価	利用量率の評価がかなり低い。 床面積1㎡当たりの利用量率の評価が低い。 市負担額千円当たりの利用量の評価が低い。	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
			日あたり利用者数	24.000 人	39.9	236.000 人	
			建物1㎡当たりの利用量率	0.038 人	42.7	0.075 人	
			建物1㎡当たりの利用量率		台		台
			土地1㎡当たりの利用量率		人		人
			市負担額千円当たりの利用量	0.276	44.2	1.044	
			評価値	42.3			
③ 財務評価	市負担割合の評価が低い。 建物1㎡当たり市負担額の評価が低い。 利用量当たりの市負担額の評価が低い。	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均	
			市負担割合	113.150 %	43.4	72.627 %	
			市負担額(ソフト)前年度比	97.800 %	51.1	103.622 %	
			建物1㎡当たりの市負担額	28.640 千円	44.0	17.603 千円	
			土地1㎡当たりの市負担額		千円		千円
			利用量当たりの市負担額	3.617 千円	41.3	1.863 千円	
			評価値	45.0			
品質評価の分布図						供給評価・財務評価の分布図	
							
品質評価(横)／供給・財務評価(縦)						供給評価(横)／財務評価(縦)	
							

(2)施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	9880	利用用途別分類	図書館・展示施設
施設名	安井息軒記念館	利用圏域別分類	広域・市域
1	基礎評価の分析 (総括)	コロナの影響による来場者数減少により基礎評価の供給・財務評価は低くなっているものの、品質評価はすべて平均以上となっており、今後も施設の長寿命化のため計画的な修繕や予防保全改修を行っていく。	
2	品質評価分析 ※ 平均点未満の評価 指標、平均点未満 の原因等		
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	【評価指標】日あたり利用者数 【原因】主にコロナの影響による来場者減。 【評価指標】建物1㎡あたりの利用率率 【原因】主にコロナの影響による来場者減。 【評価指標】市負担額千円あたりの利用量 【原因】主にコロナの影響による来場者減。	
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	【評価指標】市負担割合 【原因】当施設は指定管理施設であり指定管理者の経営努力により、管理運営に伴う支出を抑えられたため、市負担割合が高くなっている。 【評価指標】建物1㎡あたりの市負担額 【原因】安井息軒旧宅等に分けて評価したため。指定管理の範囲を含めまとめて評価した場合、平均以上となる。 【評価指標】利用量あたりの市負担額 【原因】主にコロナの影響による来場者減。	
5	定性的な要素の分析 (総括)	本施設は、清武出身の偉人「安井息軒」顕彰施設として関係資料の展示をはじめ、旧清武郷の歴史や文化等の紹介している施設であり、地域に同じ利用用途の施設は無い。	
6	半径1km以内にある 近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	南加納1号街区公園、消防団清武分団本部及び第1、3、11、15部消防団車庫、加納小学校、かのう児童センター、埋蔵文化財センター(宮崎市きよたけ歴史館)、安井息軒旧宅、清武駅自転車駐車場、正手1～4号街区公園、中央団地、新川団地、桑畑団地、教育支援教室(希望教室)、新川街区公園、清武総合支所、交流プラザきよたけ四季の夢、清武地域子育て支援センター、清武保健センター、きよたけ児童文化センター、清武体育館、清武文化会館	
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	みやざきアートセンター、大淀川学習館、宮崎科学技術館、宮崎市立図書館、みやざき歴史文化館、宮崎市生目の杜遊古館、宮崎市佐土原歴史資料館、宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館、佐土原総合文化センター	
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同 じ)施設の有無。有 の場合は施設名	宮崎県立図書館、宮崎県立総合博物館、宮崎県立美術館、宮崎県埋蔵文化財センター、宮崎大学附属図書館、宮崎県立看護大学附属図書館	
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	なし	
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	JR清武駅より徒歩約25分、「学園短大・国際大」バス停より徒歩5分、「加納小入口」バス停より徒歩15分、東九州自動車道清武ICより車で10分のため、交通事情は良好である。	
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	宮崎市全体 【現在の人口】4,00,775人(令和3年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値)	
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	【建て替えの時期】2040～2080年代 【建て替えの事業費(概算)】2.7億円程度	
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	包括外部監査では特に指摘はない。本施設は平成11年に開催された安井息軒生誕200年祭を契機に建設された。	

(2)施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	9880	利用用途別分類	図書館・展示施設
施設名	安井息軒記念館	利用圏域別分類	広域・市域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物の評価は「継続」、機能の評価は「継続」とする。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡)から選択	継続	
18	建物の評価の理由	基礎評価の供給・財務は平均点未満であるが、コロナの影響による利用者の減少が主な原因である。品質は平均点以上で、本市出身の偉人「安井息軒」の顕彰等教育施設であることから、今後も長寿命化のため計画的に修繕等を行いながら本施設を継続する。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外するとき	宮崎市公共施設等総合管理計画の個別施設計画として「宮崎市安井息軒記念館 個別施設計画」を策定しており、計画的な修繕や予防保全改修を行うことで長寿命化を図っている。	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続	
21	機能の評価の理由	コロナの影響により来場者は減少しているものの、清武町域の学校では現在も息軒先生として親しまれている「安井息軒」顕彰等の施設として市内外に情報発信し続けており、今後も本施設を継続する。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組み ※20が「廃止」以外するとき	令和5年度から、来場目的などのアンケートによる利用者ニーズの把握を指定管理者が行い、今後の利用者増のため、来場を促す取り組みを検討していく。 また、将来の市負担額削減のため、開館日数の検討などを行う。	